



大雪に係る鳥取県情報連絡会議

【日 時】令和7年1月31日(金) 午後4時00分～

【場 所】災害対策本部室（県庁第2庁舎3階）

【参加者】知事、副知事、統轄監、関係部局、

鳥取地方気象台、鳥取河川国道事務所、鳥取運輸支局、

NEXCO西日本(株)、JR西日本(株)山陰支社、

中国電力(株)・中国電力ネットワーク(株)、NTT西日本(株)

(配信) 総合事務所、市町村、県警、消防局、自衛隊（米子駐屯地）、
倉吉河川国道事務所、日野川河川事務所

【次 第】

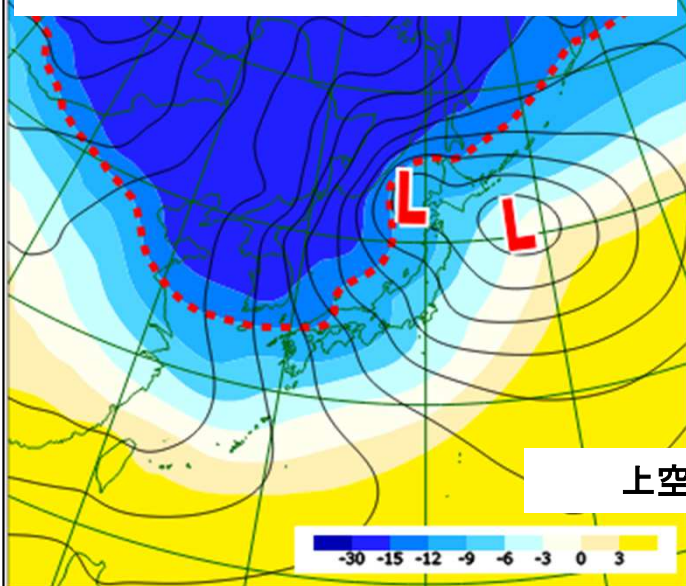
(1) 最新の気象状況及び今後の予測等

(2) 市町村・県民への注意喚起

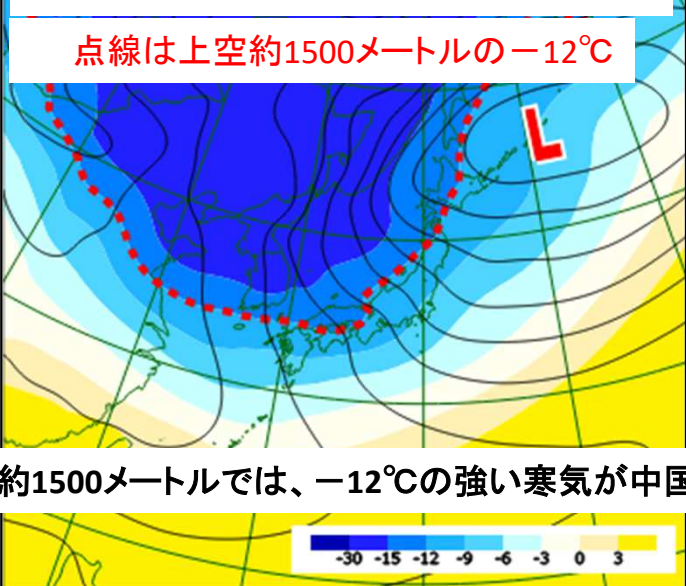
(3) 警戒・即応体制の確保と確認

予想天気図と週間天気予報

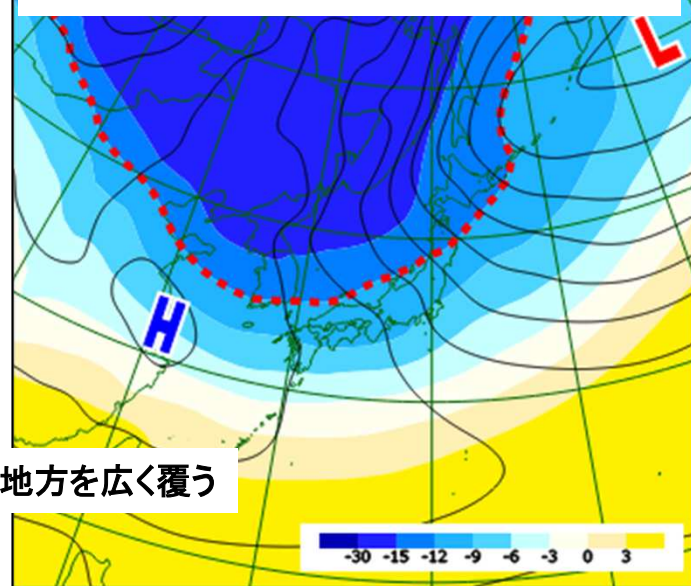
2月4日21時の予想天気図



2月5日21時の予想天気図



2月6日21時の予想天気図



上空約1500メートルでは、 -12°C の強い寒気が中国地方を広く覆う

1月31日11時発表 週間天気予報

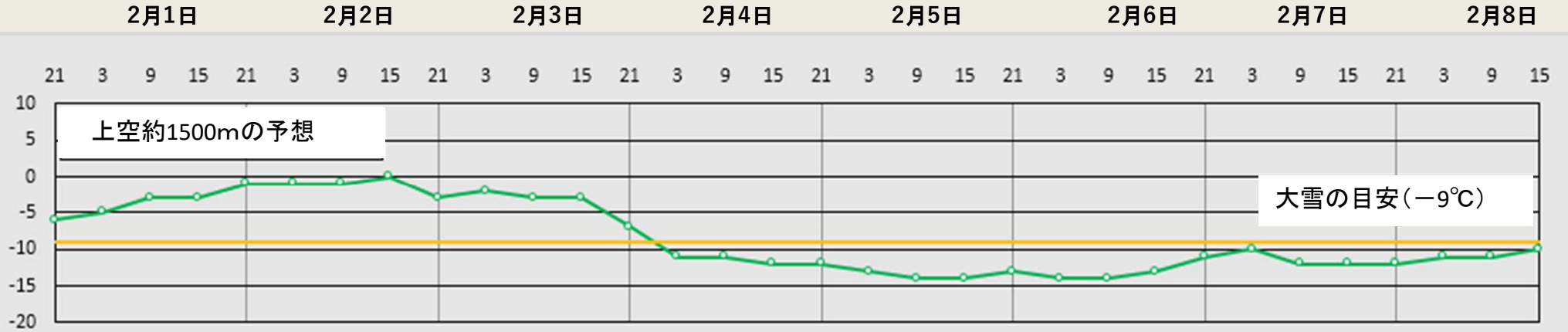
鳥取県の天気予報 (7日先まで)									
2025年01月31日11時 鳥取地方気象台 発表									
日付	今日 31日(金)	明日 01日(土)	明後日 02日(日)	03日(月)	04日(火)	05日(水)	06日(木)	07日(金)	
鳥取県	曇	曇後雨か雪	曇一時雨か雪	曇一時雨か雪	曇時々雪	曇時々雪	曇時々雪	曇一時雪か雨	
降水確率(%)	-/30/20	10/10/20/60	70	50	80	80	80	60	
信頼度	-	-	-	C	A	A	A	B	
鳥取 気温 ($^{\circ}\text{C}$)	最高	8	12	10 (7~12)	11 (9~12)	5 (3~6)	2 (0~4)	3 (0~6)	5 (2~8)
	最低	-	1	2 (0~4)	2 (0~3)	-1 (-3~0)	-2 (-4~-1)	-3 (-5~-1)	-2 (-4~0)
向こう一週間(明日から7日先まで)の平年値									
鳥取	降水量の7日間合計			最低気温		最高気温			
	平年並 28 - 45mm			0.6 $^{\circ}\text{C}$		7.9 $^{\circ}\text{C}$			

1月31日11時発表 早期注意情報

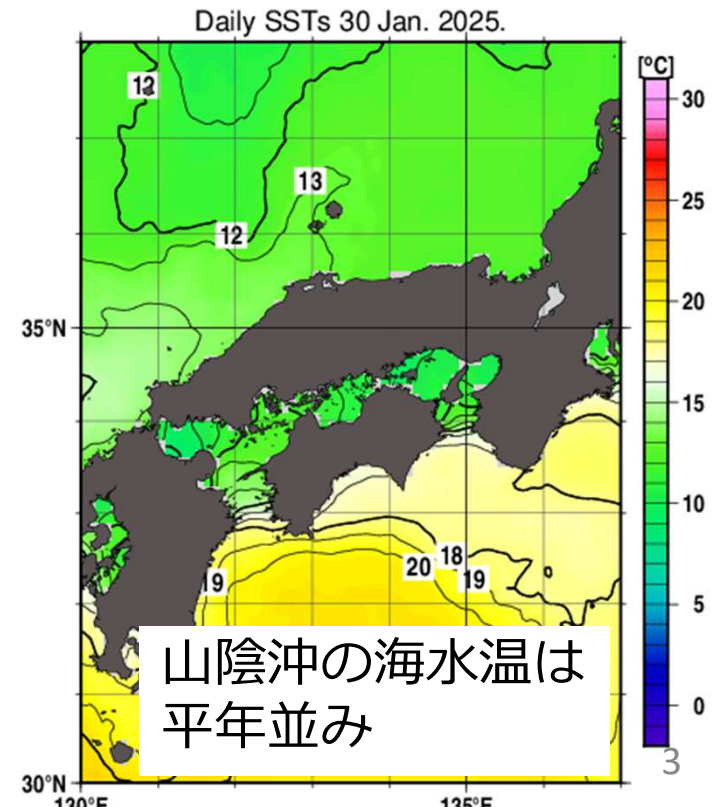
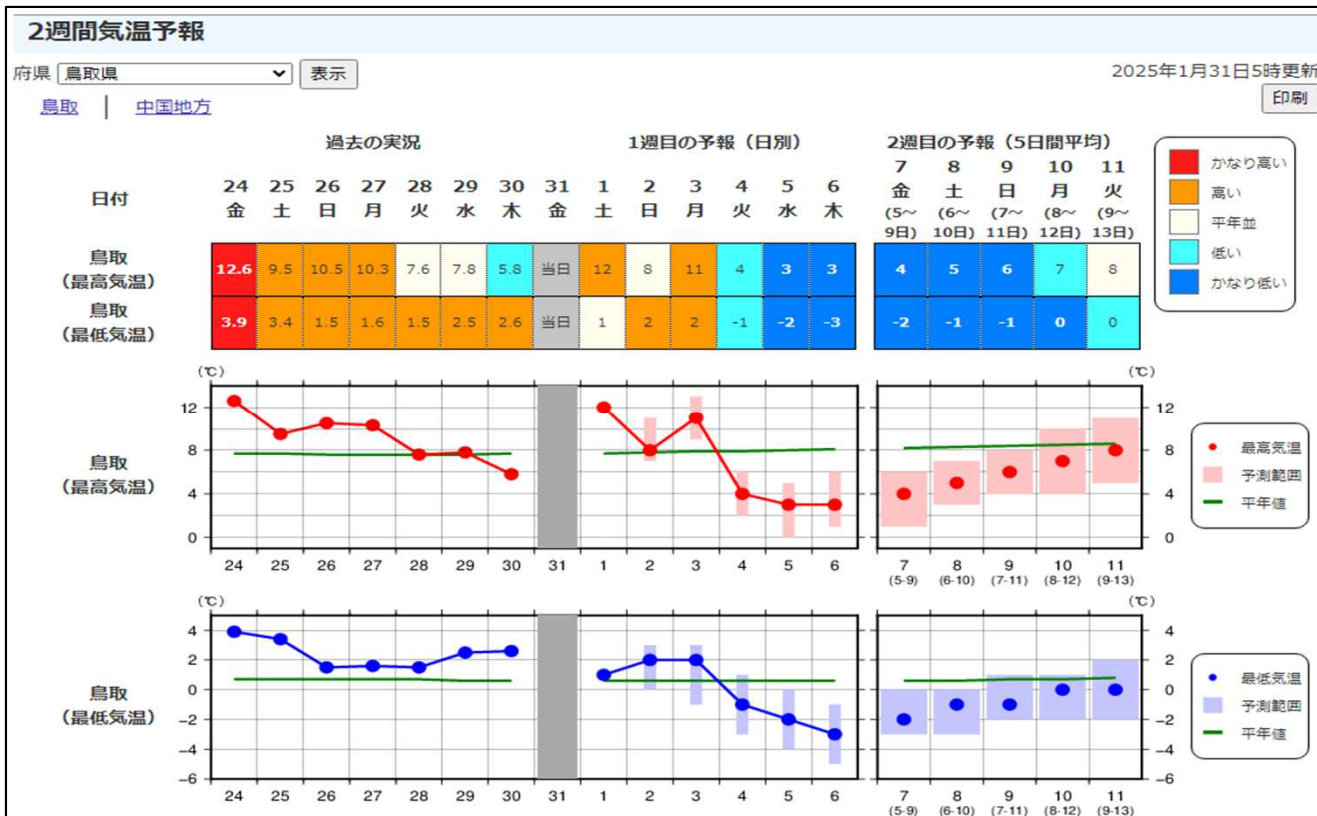
鳥取県の早期注意情報 (警報級の可能性)											
2025年01月31日11時 鳥取地方気象台 発表											
東部では、1日までの期間内に【高】及び【中】はない。今後の情報に留意。 中・西部では、1日までの期間内に【高】及び【中】はない。今後の情報に留意。											
	鳥取県東部	31日			1日		2日	3日	4日	5日	
		12-18	18-24	00-06	06-12	12-24					
大雨	警報級の可能性	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	1時間最大	15以下	15以下	15以下	15以下	15以下					
	3時間最大	25以下	25以下	25以下	25以下	25以下					
	24時間最大	50以下									
大雪	警報級の可能性	-	-	-	-	-	-	-	[中]	[中]	
	6時間最大	下記以外	0	0	0	0					
	山地	1	0	0	0	3					
	24時間最大	1から5									
	鳥取県中・西部		31日			1日		2日	3日	4日	5日
			12-18	18-24	00-06	06-12	12-24				
大雨	警報級の可能性		-	-	-	-	-	-	-	-	
	1時間最大		15以下	15以下	15以下	15以下	15以下				
	3時間最大		25以下	25以下	25以下	25以下	25以下				
	24時間最大		50以下								
大雪	警報級の可能性		-	-	-	-	-	-	-	[中]	[中]
	6時間最大		下記以外	1	0	0	0	3			
	日野地区		1	0	0	0	5				
	24時間最大		1から5								

上空の気温予想と2週間気温予想

上空の気温予想(松江市付近)



4日頃から強い寒気入り、期間が長引く見込み。



【雪】

- ◆ 4日頃から冬型の気圧配置が強まり、断続的に雪が降る見込み。**警報級の大雪となる可能性あり**。積雪や路面の凍結による交通障害に十分注意し、着雪による倒木や電線切断に注意。ビニールハウスは倒壊のおそれがあるため、注意が必要。なだれ注意報の可能性もある。

【風、波】

- ◆ 4日頃から、冬型の気圧配置の強まりにより、強風（風雪）、波浪注意報を発表する可能性がある。

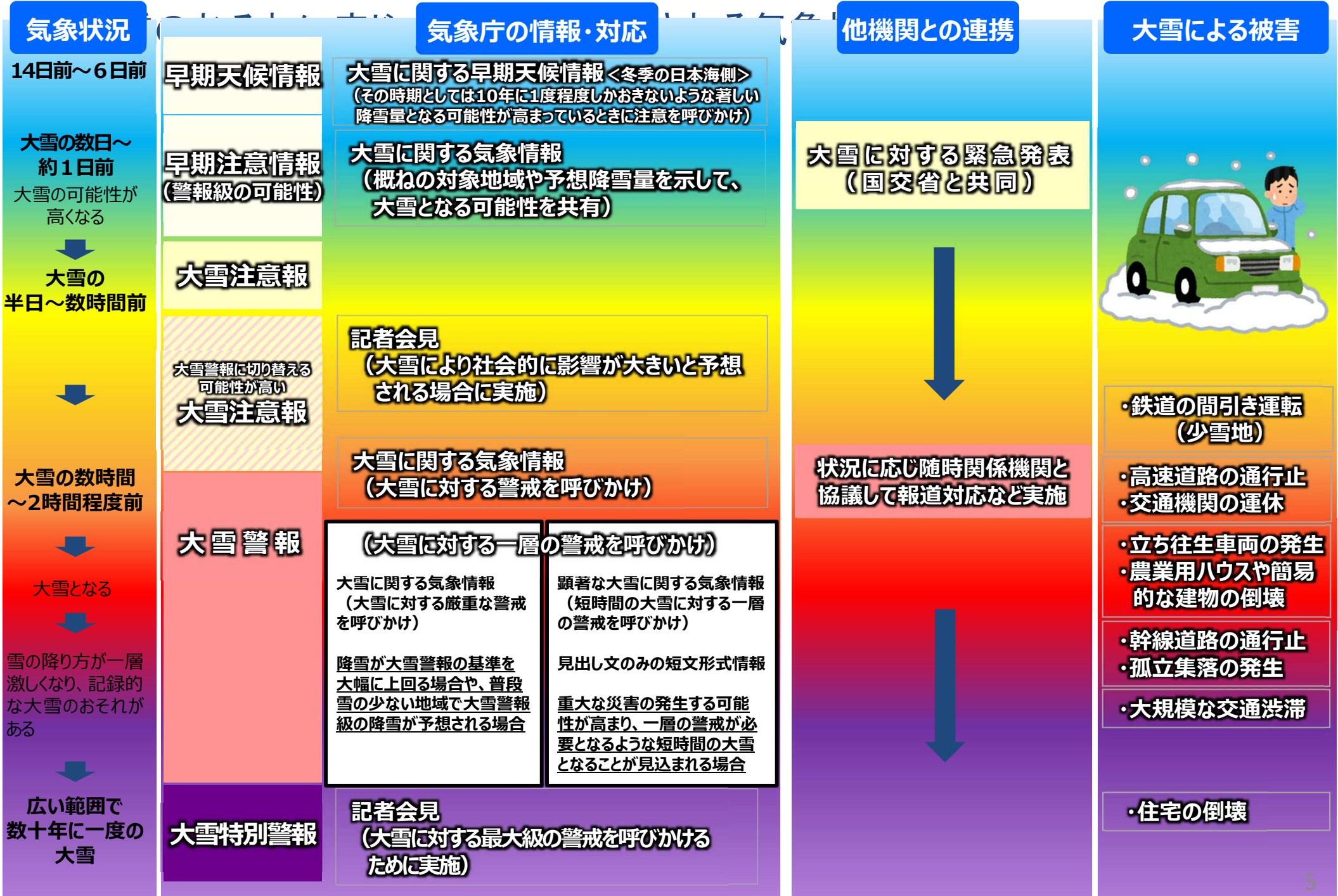
【雷】

- ◆ 4日頃から、上空の強い寒気の影響で大気の状態が不安定となるため、雷注意報を発表する可能性がある。

※低温

- ◆ 4日頃からは沿岸部でも最低気温が0℃以下に下がる見込み。路面の凍結や積雪状態が長引くことに留意。

最新の気象情報は、HP等で確認をお願いします。



情報発表のタイミング

2週～6日前

5日前

3日程度前

1、2日前

数時間前

大雪

大雪に対する一層の警戒を呼びかけ

- ・「大雪に関する気象情報」発表
(大雪に対する厳重な警戒を呼びかけ)
- ・「顕著な大雪に関する気象情報」発表
(短時間の大雪に対する一層の警戒を呼びかけ)

数十年に一度の降雪量となる大雪

社会的に影響を与える降雪が予想される場合は、段階的に情報を発表します。

「早期天候情報」発表

大雪に関して、近畿日本海側と山陰の地域を対象に注意を呼びかけます。
発表日（原則として月・木曜日の14時30分頃）の6日先から14日先までを対象として、5日間降雪量が「かなり多い」となる確率が30%以上と見込まれる場合に発表します。

※降雪量が「かなり多い」とは、その時期にその地域で10年に1回程度の降雪量。

「早期注意情報（警報級の可能性）」発表（明後日以降5日先まで）

警報級の現象となる可能性を、「高」「中」「－」で発表します。

「気象情報」発表

強い冬型の気圧配置などにより、社会的に影響を及ぼす降雪が予想される場合に発表します。

「早期注意情報（警報級の可能性）」発表（明日まで）

警報級の現象となる可能性を、「高」「中」「－」で発表します。

「気象情報」発表

多雪地帯で大雪警報基準以上の降雪が予想される場合、または雪が少ない地域で大雪注意報基準以上の降雪が予想される場合に「大雪に関する気象情報」を発表します。また、雪に対する備えのできていない寒候期初期や普段は雪がほとんど積もらない地域での積雪など、社会的に影響を及ぼす降雪が予想される場合は「雪に関する気象情報」を発表します。

「警報、注意報」発表

警報・注意報それぞれの基準を超える大雪が降ると予想される場合に大雪警報・注意報を発表します。
雪を伴って風が強く、風雪により交通障害等が発生するおそれがある場合は暴風雪警報・風雪注意報を発表します。

大雪注意報	東部	鳥取地区	平地 12時間降雪の深さ15cm 山地 12時間降雪の深さ25cm	風雪注意報	東部	鳥取地区	陸上 12m/s * 3, 海上 15m/s 雪を伴う	
		八頭地区	倉吉地区			八頭地区	12m/s 雪を伴う	
中・西部	中・西部	米子地区	平地 12時間降雪の深さ15cm 山地 12時間降雪の深さ25cm * 1	中・西部	中・西部	米子地区	陸上 12m/s, 海上 15m/s 雪を伴う	
		日野地区	12時間降雪の深さ25cm			日野地区	12m/s 雪を伴う	
		鳥取地区	平地 12時間降雪の深さ25cm 山地 12時間降雪の深さ40cm			鳥取地区	陸上 20m/s, 海上 25m/s 雪を伴う	
大雪警報	東部	八頭地区	山地 12時間降雪の深さ40cm * 2	暴風雪警報	東部	八頭地区	20m/s 雪を伴う	
		倉吉地区				中・西部	倉吉地区	陸上 20m/s, 海上 25m/s 雪を伴う
		米子地区					米子地区	
		日野地区					12時間降雪の深さ40cm	

* 1 大山（アメダス）の観測値は35cmを目安とする。
* 2 大山（アメダス）の観測値は55cmを目安とする。

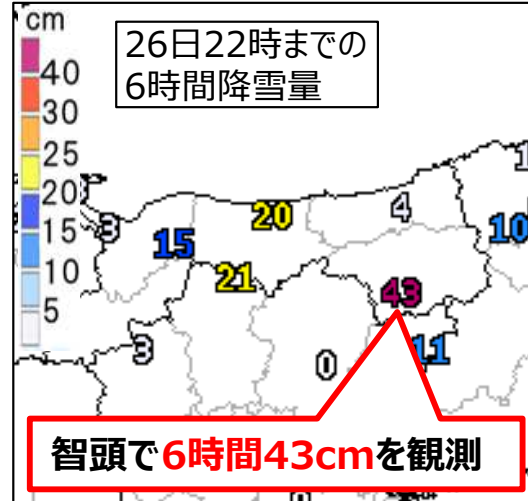
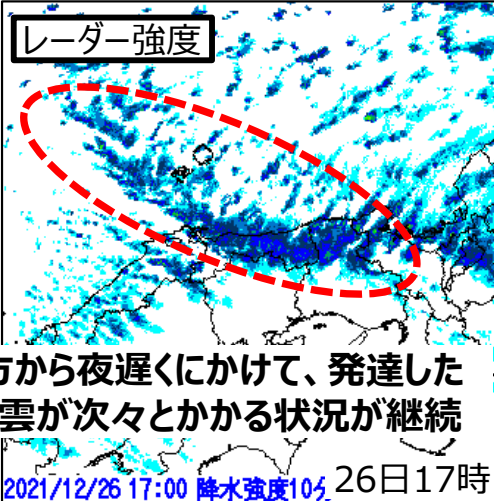
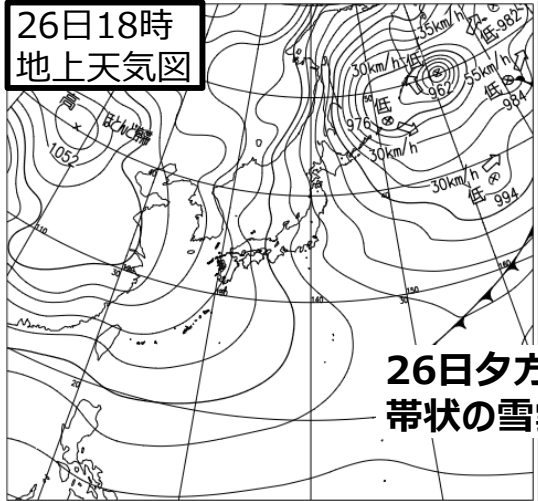
* 3 湖山（アメダス）の観測値は15m/sを目安とする。

「特別警報」発表

府県程度の広がりをもって50年に一度の積雪深となり、かつ、その後も警報級の降雪が丸一日程度以上続くと予想される場合に大雪特別警報を発表します。

「顕著な大雪に関する気象情報」発表例 2021年12月25～26日 鳥取県

26日18時
地上天気図

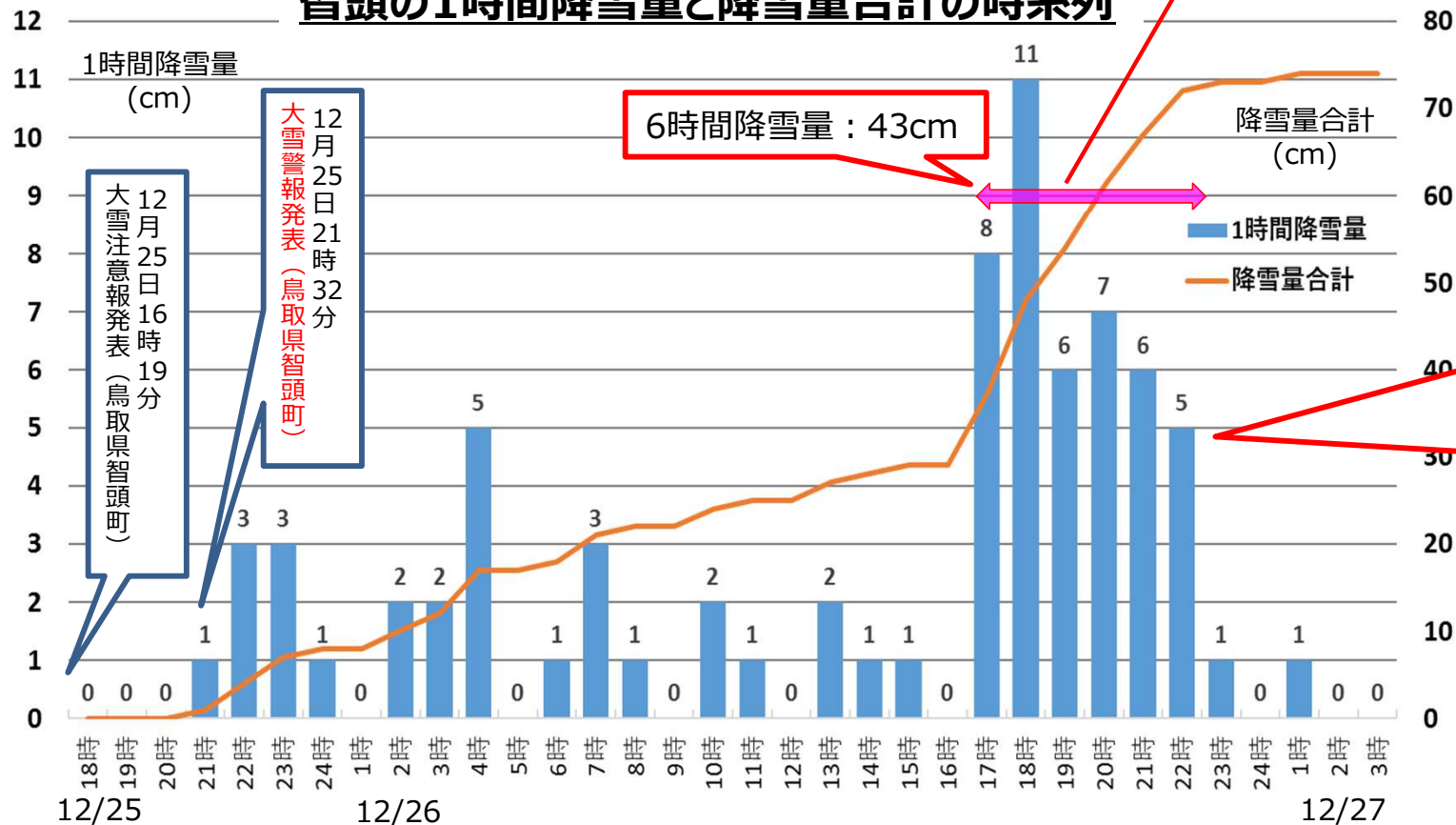


発表の目安

中国地方
松江・鳥取・広島・岡山

アメダス地点で6時間降雪量が、平地で30cmまたは山地で40cmに達し、その後も警報級の降雪が続いて、12時間降雪量が警報基準を超過すると予想するとき

智頭の1時間降雪量と降雪量合計の時系列



12月24日
大雪に関する緊急発表

12月25日16時19分
大雪注意報発表 (鳥取県智頭町)

12月25日21時32分
大雪警報発表 (鳥取県智頭町)

12月26日22時17分
鳥取県気象情報発表
顕著な大雪に関する

お知らせ

大雪に関する緊急発表
～不要不急の外出はお控え下さい～

- 26日夕方から27日頃にかけて、山陰中山間北部を中心に大雪となる見込みです。特に山路では26日は短時間に降雪が強まるおそれがあります。【別紙-1】
- 道路利用者の皆様においては不要不急の外出は避けて下さい。
- やむを得ず外出される場合には、冬用タイヤの装着や、タイヤチェーン装着をお願いします。
- チェーン規制の実施や広域迂回をお願いする場合がありますので、通行ルートの見直しをお願いします。【別紙-2】
- 公共交通機関においても、大規模かつ長時間にわたる遅延や、運休が発生するおそれがあります。
- 最新の気象情報及び交通情報等に注意し、外出が必要な場合には、十分な時間の余裕を持って行動頂くようお願いいたします。

強烈な寒波と大雪に備えてください

来週は、**今季一番の寒気**が流入し、大雪、低温となるおそれがあります。
この週末のうちに準備をお願いします。

○ **具体的な降雪の予想は、最新の気象情報をご確認ください**

○ **寒気の影響が長引く可能性があります**

食料、飲料水、医薬品、その他生活用品の備蓄にご留意ください

○ **広域で交通障害などが発生する可能性があります**

移動する場合は日程に余裕を持って、交通機関の運行状況をご確認ください

(寒波の襲来時には)

○ **路面凍結、水道管の凍結や破裂に注意してください**

断水への備えや給湯器の凍結防止対策を

○ **低温時には電子機器の取扱いに注意してください**

スマートフォン等の電子機器は低温環境下で充電や操作を行うと内部に結露が発生し故障の原因

○ **ヒートショックに注意してください**

2 市町村・県民への注意喚起等

(1) 市町村への依頼事項(その1)

1 事前の準備

災害の未然防止、災害発生時の確実な対策実施のため、事前の準備をお願いします。

孤立集落発生等に備えた支援準備

集落への注意喚起や対策の再確認

- ・ 孤立集落との連絡手段の事前確認、非常通信手段の確保・配備
 - ・ **支え愛避難所**の把握・支援方法の確認
 - ・ ライフライン障害発生に備えた救援物資（食糧、飲料水、暖房機器（ストーブ等）モバイルバッテリー、小型発電機等）及び避難所の提供準備
- ※ 県では緊急用に衛星携帯電話 6 台、**スターリンク（衛星通信機器）** 5 台、EV用の外部給電器 10 台、ポータブル電源 10 台を貸出可能。

初動体制の確立

夜間や時間外を踏まえた、参集・対応体制の確認

- ・ 職員参集体制（時間外参集、呼び出し基準、参集人員）
- ・ 気象情報の収集伝達方法・体制
- ・ 常時オンライン情報共有の接続準備（機材、URLなど）

避難体制の確立

住民の避難が確実にできるよう、体制の確認

- ・ 避難情報の発令基準
- ・ 消防団等への連絡手段
- ・ 避難所の開設準備、開設手順、開設の連絡方法 等

避難行動要支援者等の支援

高齢者、障がい者等の避難行動要支援者や、要配慮者利用施設など、避難が困難な方の支援について準備

- ・ 個別避難計画作成者等への情報伝達手段、避難支援体制等
- ・ 要配慮者利用施設等への情報伝達体制、避難誘導支援等

(1)市町村への依頼事項(その2)

2 被害状況（孤立集落、車両停滞等）の迅速な報告

被害規模を早期に把握し、迅速な救助や関係機関の速やかな応援を行うため、**被害等の迅速な報告**をお願いします。

定時報告と、緊急時の随時報告

3 避難情報等の発信と周知

住民の身体・生命の安全確保のため、確実に避難行動が行われるよう、**的確な避難情報の発信と周知**をお願いします。

- 夜間・危険な状況での避難とならないよう、早めの避難情報発信を検討して下さい。
※状況急変時は、夜間でも避難情報の発信が必要
- 避難情報発信にあたっては、気象情報等を収集し、必要に応じて県又は気象台に助言を求めてください。
- 確実に住民へ避難情報が伝達されるよう、防災行政無線他様々な手段による伝達をお願いします。
- 障がいのある方への災害情報の伝達については、障がいの特性に応じた合理的な配慮をお願いします。
- 通勤・通学時に大雪が予想される場合等は、無理な外出を控える等の呼びかけを検討ください。
- 小中学校の臨時休業の基準や連絡体制等を改めて確認してください。

(1) 市町村への依頼事項(その3)

4 避難所の開設及び環境整備等

避難所の開設と、避難行動が促進されるよう避難所環境の確保をお願いします。

避難所環境の確保

避難行動促進のため、避難者ができるだけ快適に過ごせる**避難所環境の整備**

- ベッド、テント、パーティションなどによるプライバシー環境の確保
- 暖房機器の設置
- 福祉避難所の開設 等

※ 県では、停電時の給電対策として、EV用の外部給電器10台、ポータブル電源10台を貸出可能。

避難所の感染症対策

人が多く集まる避難所での**基本的な感染症対策**

- ① 可能な限り多くの避難所を開設
- ② 避難者の健康状態の確認
- ③ マスク着用の推奨、頻繁な手洗い、咳エチケット等基本的な衛生対策の徹底
- ④ 避難所内での定期的な換気の実施、避難者同士の十分な間隔を確保

(1) 市町村への依頼事項(その4)

5 水道の凍結対策(低温時)

【市町村への依頼事項】

断水が生じることのないよう、住民への注意喚起、事前対策の徹底を依頼済(1/28)

<対 策>

- 凍結防止に関する住民への注意喚起
- 配水池水位のモニタリング(凍結防止対策等に伴う水位低下のおそれ)
- 減圧給水を行う場合などの丁寧な情報発信
- 空き家、普段使用しない公園・墓地等の止水栓の閉止

<過去の低温被害の事例>

- R5.1 倉吉市関金：水道管の破裂や流水措置等により配水池の水位が低下し、減圧給水を実施
- R3.1 米子市：空き家・公園・墓地等の水道管の凍結破損等により配水池の水位が低下し、減圧給水を実施

(2) 県民への注意喚起等

1 最新の気象情報等に注意

最新の気象情報や道路情報・交通情報などを確認して行動をお願いします。

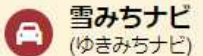
気象情報

- ▶ **気象庁ホームページ** <https://www.jma.go.jp/>
警報・注意報/今後の雪（降雪短時間予報）など



避難情報・避難所開設

- 各市町村ホームページ
- 防災行政無線
- エリアメール など

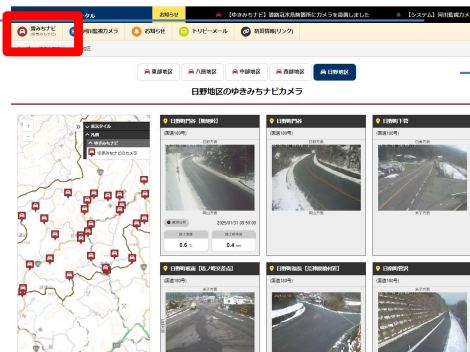
▼サイト内メニューの
 **雪みちなび**
 (ゆきみちなび) からアクセス!

積雪の状況

- ▶ **鳥取県防災情報ポータル**
<https://tori-bousai.jp/>



- 県内約300か所の道路カメラ画像を提供
- 路上積雪深や路面温度を表示



県の発信ツール

鳥取県の防災情報お届けツールは
 こちらのQRコードから
<https://www.pref.tottori.lg.jp/210753.htm>



避難情報・避難所開設状況/交通情報/
 道路情報/ライフライン情報 など

- ▶ **ホームページ「とりネット」**
<https://www.pref.tottori.lg.jp/>

注意情報などのまとめページを設置（トップページの「防災・救急」又は特設リンクから）

- ▶ **「あんしんトリピーメール」**

スマホ、携帯電話等に気象情報・防災情報等をメールで配信

- ▶ **防災アプリ「あんしんトリピーなび」**

「あんしんトリピーメール」のプッシュ通知や最寄りの避難所情報など
 9言語に対応



▲特設リンク

その他

- ▶ **テレビのデータ放送**
リモコンの「dボタン」から



- ▶ **各種スマートフォンアプリ**
Yahoo!防災速報 など



<https://emg.yahoo.co.jp/>



(2) 県民への注意喚起等

2 降雪時の注意事項（1）

不要不急の外出を控える

大雪による視界不良時は不要不急の外出、車の運転をなるべく控える

- 雪道で運転するときは、必ず冬用タイヤの装着やチェーンを準備
- 買い物が困難になるほか、商品配送が大幅に遅れる可能性があるため、食料・水などをあらかじめ備蓄
- 倒木等による停電や通信障害も想定されるため、明るいうちに防寒や照明など停電時の対策を実施（緊急の場合は近所の方等に助けを求める）
- 低温が見込まれるので、水道管や路面の凍結に注意

停電への備え

万一の停電に備えて、懐中電灯、携帯ラジオ、モバイルバッテリー、携帯電話の充電器、電気をしない暖房機器（石油ストーブ）・防寒具（毛布・カイロ）などを準備

孤立時への備え

- 大雪による倒木により、道路の通行止めが発生する可能性があるため、食料、水、燃料等を十分に備蓄するとともに連絡手段を確保
- 親戚や知り合い、ホテルなどへの事前避難も検討

雪道での車の運転に注意

出来るだけ運転を控える

- 気温が下がっている時は路面の凍結に注意。特に日陰や峠道、橋の上は凍結しやすいので、慎重に運転・通行
- スコップ・飲食料・毛布などの車内準備や、車のガソリンをこまめに満タンにしておくなど、大雪時の渋滞や立ち往生に備える
- 万が一、車が雪で埋まったら、一酸化炭素中毒防止のため、できるだけエンジンを切り、マフラー周辺を定期的に除雪

なだれや屋根からの落雪に注意

- 斜面下の付近にお住まいの方は、建物の2階などの高く、斜面から離れた場所で生活するよう心掛け、なだれ注意報等の気象情報やなだれの前兆現象（雪の裂け目や雪の固まりが転げ落ちるなど）に注意し、早めの避難に努める
- 新雪や晴れの日の雪のゆるみによる屋根等からの落雪、つららの落下、電線からの落雪に注意

(2) 県民への注意喚起等

2 降雪時の注意事項 (2)

水道管の凍結・破裂に注意

-4度以下の低温が予想される場合は特に注意

- 凍結を防ぐには、水道管や蛇口の部分に保温材を取り付けたり、少しずつ水を出し続けておくと凍結しにくくなる
- 凍ってしまったら、自然に溶けるのを待つか、凍った部分に布やタオルをかぶせて、その上からぬるま湯をかけてゆっくり溶かす
- 給湯器の配管の凍結にも注意

除雪作業中の事故防止対策

- 雪下ろしなどの除雪作業は複数人で、はしごを固定し、ヘルメット・命綱を正しく装着
- 除雪機を使うときは周囲に人がいないことを確認し、雪詰まりの取り除きはエンジンを切る
- 作業のときには携帯電話を持つ

▶ 県ホームページでも
雪に関する注意情報を提供中

<https://www.pref.tottori.lg.jp/yuki/>



船舶の転覆・沈没に注意

- 定期的な係留状況の確認、早目の準備（陸揚げ保管、係留の強化等）
- 単独作業を避け、必ず救命胴衣を着用

食料・水等の備蓄

長期の降雪で外出が困難になったときに備え、食料・水・生活必需品等を備蓄
(最低3日分、推奨7日分)

【備蓄の例】

飲料水 3日分 (1人1日3リットルが目安)

非常食 3日分の食料として、ご飯 (アルファ米など)、
ビスケット、板チョコ、乾パン など

その他 トイレtpーパー、ティッシュペーパー・マッチ、ろうそく・カセットコンロ など

(3) 県外からおいでになる皆様へ

県ホームページに掲載して注意喚起を実施

- 最新の気象情報や道路情報、交通情報を確認してください。
- 大雪の時は不要不急の外出、車の運転をなるべく控えるよう強くお願いします。
- 車でお越しになる場合は、必ず冬用タイヤの装着やチェーンの準備をしてください。
- 大雪のときは大型車両の来県は控えてください。
 - ※県内では、大型トラックや大型トレーラーによる立往生が多発します。
他地域を経由した広域迂回を検討してください。
 - ※なお、鳥取県に入ってくる時は、道路情報の十分な確認と冬用タイヤの装着、タイヤチェーンの準備を必ずお願いします。

(冬山の注意事項) 登山者・バックカントリースキーヤー等の皆様へ

冬山登山、バックカントリースキー、スノーシューハイクなどを楽しまれる方も多いと思いますが、**吹雪・雪崩・滑落など遭難事故のリスクが高く、安全に楽しむための準備・トレーニングが重要です。**



- ・登山やレジャー等で山に入る際は、危険性を十分理解し、ルールやマナーを守った上、安全を最優先に行動しましょう。
- ・気象状況によっては、入山を中止しましょう。

週末にかけて気温が上昇した後に寒波、大雪となる見込みです
突然発生する「表層雪崩」に注意してください

< 登山等の際は、次のことを必ず守りましょう。 >

- **登山届を必ず提出** (迅速な救助につながります)
- 十分な装備(特に防寒装備と雪崩ビーコン)、万全な体調
- 単独行動は避け、余裕ある計画
- 気象状態を常に確認
- 携帯電話と予備バッテリーを準備
- 天候悪化、体調不良時は無理せず引き返す



山岳遭難が多発(昨年38件)しています！今シーズンもすでに4件
※ 12月24日、大山で山頂付近から70代男性が滑落して死亡

これから登山に向かう皆さまへおねがい

必ず出して!! 登山届

無届けで登山しようとされている方……

別に
いでしょ
「登山届」は「山岳遭難」を防ぐために
「よくない!!!」
山岳遭難は
命を失うこと
が
多発
しています

このポスターを見たら今すぐ手続きを!!
手順はと一つでも簡単!! 手間要らず!!

用紙で届出
山岳遭難に備えられている
登山届を提出してください

スマホで届出
私の二次元コードをス
キャンして届出を済ませ
ます。届出履歴もスマホ
で確認することができます

QRコード

万が一の山岳遭難時、この登山届が
捜索・救助の重要な手がかりとなります!!

命を守る約束

- ☑ ルートの最新情報を入力
- ☑ 登山届の作成と提出
- ☑ 万全な装備と確認
- ☑ 自分の体力や技術を再確認
- ☑ 最新の天気予報をチェック

いざという時に大切なもの

- ☑ 登山届
- ☑ 携帯電話
- ☑ 防寒グッズ
- ☑ 非常食
- ☑ 引き返す勇氣

3 大雪時の警戒・即応体制の確保

県の体制

社会生活に大きな影響が生じる場合等、状況に応じて体制強化。

各部局、各市町村では、連絡・即応態勢の確保・再確認。

- ◆ 気象予報の変化を早め早めに収集・分析し、本県への影響について警戒・監視を行う。
- ◆ 大雪警報、暴風(雪)警報(風が陸上25m/s以上)が発表された場合、県の体制を「警戒体制」に移行する。

<大雪時の体制移行のめやす>

- **注意体制** 大雪注意報の発表、公共交通機関の予定運休情報を入手した場合
- **警戒体制(1)** 大雪警報、暴風雪警報(陸上最大風速25m/s以上)の発表
- **警戒体制(2)** 顕著な大雪に関する情報の発表、
災害発生またはそのおそれがある場合 等〔災害警戒本部を設置〕
- **非常体制** 特別警報の発表、甚大な被害が発生した場合等〔災害対策本部を設置〕

- ◆ 関係機関の合同対策協議(情報共有等)のため、必要に応じてWeb会議(常時接続)を開設。

道路の除雪体制

平成29年1・2月の豪雪や昨冬の倒木による通行止めの経験を踏まえ、強化した除雪体制により県内の道路交通確保に努め、関係機関と情報共有を図り、連携して道路交通の確保に努める。

1 除雪体制

① 除雪車の体制

- 各道路管理者(国・県・NEXCO)が出動可能な除雪機械を配備

② 早期の除雪出動(出動基準5~10cm程度)

- 気象状況に応じた早めの出動を全除雪業者に指示

③ 全除雪車へのGPSシステムの配備や、路面状況を把握するためのライブカメラを整備・増設

- 除雪作業の効率化を図るため、車道除雪を行う全除雪車へのGPSシステムの配備
- ライブカメラ 国534台(鳥国377台、倉国157台)、県266台(←R5:255台)

④ 重点除雪区間の早期交通確保

- 豪雪時に広域的な交通と緊急車両等の交通を確保するため、優先的に除雪作業を行う重点除雪区間を設定
- 降雪・積雪が集中した場合、関係機関と協議した上で集中除雪を行い、除雪完了後、早期に交通開放を行う

⑤ 凍結防止剤の散布

- 凍結に備え、国管理道路、国道181号、180号、183号をはじめ、国道482号内海峠や国道313号犬狭峠、国道179号人形峠等の県境部において重点的に凍結防止剤の散布を実施

⑥ 排雪場の確保

- 河川敷などに排雪場を確保し、関係機関とも情報共有

⑦ 大型車待避所の確保

- 鳥取道や鳥取西道路等の集中除雪(通行止め)時に大型車が退避できるスペースを確保
(布勢総合運動公園、河原除雪基地、武蔵武道館、湯梨浜町臨海公園 等)

⑧ 大雪に関する気象情報発表時、県土整備部道路局道路企画課に「情報連絡本部」を設置

- 気象情報の発表時は、県土整備部・各事務所職員が待機し情報収集
- 災害対策本部と関係機関(气象台、国、県(危機・県土、警察)、市町村、NEXCO、岡山県等)で除雪・交通状況等を共有し、連携して対応に当たる(リモート常時接続による情報共有)
- 通行止めを行う場合には、早期に情報共有を図り、関係機関で連携して体制を強化

道路の除雪体制

2 各道路管理者と連携した体制

① 広域迂回の強化

- ・ 記者発表、道路情報表示板への表示、チラシ配布により山陽側への広域迂回の呼びかけ
- ・ 鳥取県からさらに強い呼びかけを要請した場合、「鳥取県からのお願い」として周知する。

② 事故・スタック発生時の初動の迅速化

- ・ 速やかに交通規制が行えるよう各インターチェンジへ迅速に誘導員が配置できる体制を構築
- ・ 立ち往生が予想される箇所に牽引用車両として除雪機を事前待機（国道9号、53号、鳥取道）

③ 鳥取道及び山陰道の通行止め

- ・ 鳥取自動車道：佐用JCTから智頭ICまたは河原IC間を一体的に通行止め
⇒ 県境の志戸坂トンネルも通行止（「智頭宿交差点（智頭町）」「中町交差点（岡山県）」において迂回誘導）
- ・ 山陰道（鳥取西道路）で通行止め
⇒ 国道9号でタイヤチェックを行い、スタック発生を防止（伏野PA. 龍見台PA. 八束水交差点. 長瀬東交差点においてチェックし、未装着車はUターンを誘導）

④ 冬用タイヤ装着等の徹底

- ・ 鳥取自動車道（河原IC・大原IC）において、冬用タイヤやタイヤチェーンの装着を確認・指導
- ・ スタックポイントの手前において大型車にタイヤチェーンの装着を強く呼びかける看板を設置

3 道路利用者等への情報発信

① 道路情報板への道路情報の表示

② あんしんトリピーメール、雪みちナビ、ホームページ、ケーブルテレビ、ラジオ（NHK第一、BSS、FM山陰）、SNS等により道路利用者に向けて道路通行状況等を情報発信

[情報発信する内容]

- 道路通行規制情報（通行規制開始・規制解除時）
- 道路路面の積雪状況（雪みちナビで随時情報発信）
- 気象情報（注意報・警報発令時）
- 道路利用者への呼びかけ（異常気象時「不要不急の外出を控えてください」）
- 道路利用者へのお願い（異常気象時「広域迂回を行ってください」）

県民のみなさまへのお願い

除雪作業にご理解、ご協力を！

生活道路の確保と安全な冬道対策として、除雪作業を行っています。安全かつスムーズに除雪作業を行えるよう、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

- 除雪時の作業騒音にご理解ください。
- 除雪の妨げになる路上駐車はやめましょう。
- 玄関先や車庫前の雪かきは各家庭でお願いします。
- 道路ぎわの樹木、竹等は所有者で伐採しましょう。
- 車道への雪出しはやめましょう。

大雪が予想される時は

大雪が予想される時は不要不急の外出は控えましょう。

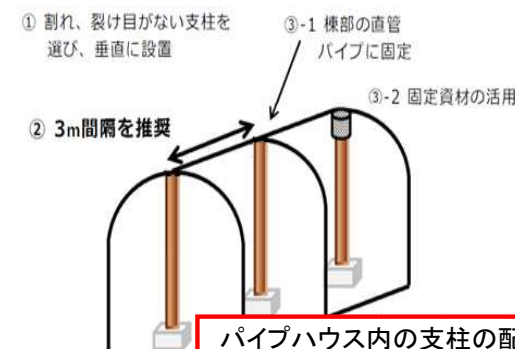
道路の通行止めや車両の立ち往生、公共交通機関の長期間かつ大規模な遅延や運休が発生することがあります。

農林水産関係への対応

農林水産業者、関係団体などへ寒候期における各種対策等、注意喚起を実施

1 農業関係

- 「寒候期における農業技術対策」、「果樹の雪害対策マニュアル」、「農業用パイプハウス強化マニュアル」を踏まえて、雪害・凍結・凍害に対する対策を徹底するよう各市町村、農協、農林局等を通じて生産者へ周知。(1/30)
- 特に新規就農者等へパイプハウスの雪害対策やかん水施設・ポンプの凍結による破損回避の徹底を普及所を通じて周知。(1/30)



耕種農家	<p><果 樹(梨)> ◇積雪前の粗せん定、果樹棚用の中柱(突き上げ柱)を追加補強</p> <p><野菜(秋冬ねぎ)> ◇土寄せの徹底、バンド補強(出荷約4割終了)</p> <p><パイプハウス> ◇防風ネットや寒冷紗を取り除く(雪が滑り落ちにくく、倒壊につながるため)</p> <p>◇支柱の配置(モウソウ竹、間伐材、直管パイプなどをハウス内部で地面から天部に突き上げる)</p> <p>◇アーチパイプ地際部の補強(経年劣化で腐食が進んでいる場合は、補強用のパイプを差し込む)</p> <p>◇降雪前にハウスを密閉(内部の温度を高く設定し、融雪を促すため)</p> <p>◇二重被覆による保温やかん水施設・ポンプの水抜き(畜産施設を含む)</p>
畜産農家	各JA、県農林局等を通じて、生産者へ畜舎の保温対策、給水管の凍結防止等を周知。

2 農地・ため池関係

- 降雪・積雪期における農業用排水路の安全管理の徹底について各市町村、土地改良区、県農林局へ連絡。(1/31)

3 林業関係

- 各総合事務所(八頭事務所・林業試験場含む)に対して、管内事業者及び各市町村への大雪に係る災害発生防止に向けた情報収集と安全管理の呼びかけ徹底を連絡。(1/30)
- 各林業関係組合に対して、台風7号で被災した林道等に近づかない等、各組合員への安全対策・安全管理の徹底を連絡。(1/30)

4 水産関係

- 各漁業協同組合や水産関係団体向けに、漁業関係者の安全確保、漁船・漁具、漁港・海岸保全施設、漁業用施設等における防災措置について連絡。(1/30)

福祉施設・医療施設等に係る対応

■ 県民のみなさまに向けた注意喚起

- ・大雪被害を想定し、持病薬の確保や、医療機器の非常用電源の確保等への備えをお願いします。

■ 福祉施設・医療機関への注意喚起

- ・福祉施設、医療機関等に対して、メール・ファクシミリ等で気象情報の提供を行うとともに、必要な対策を講じていただくよう注意喚起。

■ 透析患者等の医療確保

- ・医療提供体制に支障が生じないよう、医療機関、各保健所、医療政策課において、連絡体制を確保。

■ ドクターヘリの運航

- ・ドクターヘリの運航に支障が生じないよう、ドクターヘリ格納庫エプロン等の除雪体制を確保。

公共交通機関の状況

(1) 公共交通機関の状況(1/31 10時現在)

<鉄道> JR西日本、智頭急行、若桜鉄道

<バス> 日ノ丸自動車、日本交通

<航空> ANA、エアソウル、グレートベイ

<船> 隠岐汽船

現時点で気象条件により運休等
が決まっているものはない。

※休日・夜間を含め、交通事業者との連絡体制を確立済

(2) 県民等への情報提供

- ・運休等が発生した場合は、交通事業者や県のホームページ、あんしんトリピーメール等で県民に随時情報提供する。
- ・路線バスの遅延状況はバスロケーションシステム「バスキタ！とっとり」のホームページにてリアルタイムで確認可能。

学校・教育機関等への対応

1 降雪に係る対応等

○今後の情報に留意し、児童生徒の**安全確保等を最優先**に対応を行う。

2 学校・教育機関への注意喚起等

○早期に気象情報(警報の有無等)を把握の上、児童生徒の安全確保に万全を期することを依頼するとともに、施設設備の被害防止等について、注意喚起する。

○気象庁や各公共交通機関など各機関が発出する気象情報や交通情報の早期把握に努め、遺漏がないよう周知する。

<参考(高校・大学の入試予定及び対応)> ※現時点ではいずれも実施予定

学校名	入試日	入試名	対応
県立高校 (21校)	2/3(月)	特色入学者選抜検査	影響がある場合は、検査時間の繰り下げ等、柔軟な対応を行う(受検者には、各高校が中学校を通して連絡予定)
米子北高校	2/4(火)	第Ⅱ期入試(普通科・看護科)	バス(4路線)手配を事前連絡済、当日の対応を中学校やWeb出願者へ事前連絡予定
鳥取敬愛高校	2/8(土)	特色選抜入学試験(専願)	当日の対応を中学校に事前連絡予定
鳥取大学	2/7(金)、 8(土)	学校推薦型選抜Ⅱ、帰国生徒選抜、社会人選抜	影響が及ぶと判断する場合は、当日の対応を検討し、ホームページで公表予定

中国電力(株)・中国電力ネットワーク(株)の対応

○倒木に起因する停電の未然防止

- ・危険木の予防的事前伐採の継続実施
- ・過去の被害状況を踏まえた、より強度の高い電柱への建て替えや配電線ルートの変更 など

○鳥取県等と連携した迅速な被害状況等の情報収集・共有

- ・鳥取県様・自治体様等と連携した、迅速な被害状況等の情報収集とWeb会議での情報共有
- ・ビジネスチャットを使用した県土整備局様・NTT西日本様との倒木情報の共有
- ・早期停電復旧に向けた倒木伐採のための体制整備 など

▼停電情報



○きめ細やかな情報発信

- ・停電情報アプリ・HP等での、停電復旧見込み時期等のきめ細やかな情報発信

NTT西日本(株)の対応

○県関係機関との連携強化

- ・県土整備局様中国電力NW様とのビジネスチャットを使用した倒木等被害の連絡体制構築済み
- ・気象台様からの情報、SNS等からの被害情報の収集体制強化
- ・ホームページ等を活用した通信サービスに関する迅速な情報発信

○災害対策機器の点検、準備

- ・小型ポータブル衛星電話、ドローン、移動電源車等の災対機器の点検、準備済み
- ・通信設備設置局舎へ設置した積雪監視カメラによる積雪量監視
(智頭局、若桜局、八東局、三朝局、生山局)

○社内関係部への指示

- ・被害に備えた保守体制強化、リエゾン派遣の準備を指示済み